要保存

令和５年度　緊急時の対応について

令和５年４月２０日

児童の安全を最優先に考えています。状況に応じて臨機応変に対応します。

＜※令和４年度　引き取り基準変更　「松戸市・近隣市区で震度５弱以上」⇒「松戸市内において震度５強以上」＞

（※引き取り名簿に記載がない方への引き渡しはできません）

１　登校前（６：３０の時点で）の対処行動

松戸市立馬橋小学校

	緊急を要する状況	児童の対処行動	家庭・保護者の対処行動	学校の対処対応
登校前	◆大規模地震発生時 ※松戸市内において**震度５強以上** ◆地震等の警戒宣言 その他非常事態	登校せず自宅待機	自宅待機への対応	○メールで休校連絡　給食中止 ○配信遅延や配信不可の場合があるので、メールが届かない時はご家庭の判断を優先してください ○前もって指示を出すこともあります
	◆各警報（千葉県北西部） 暴風雨　雷 ◆台風 ◆竜巻・突風	登校せず自宅待機 警報解除後は安全に注意して登校	自宅待機への対応 警報解除後は通学路の安全を確認して登校させる	○メールで休校連絡の場合もある　給食は中止する ○配信遅延や配信不可の場合があるので、メールが届かない時は、**安全第一にご家庭の判断を優先してください** ○前もって指示を出すこともあります
	◆各警報（千葉県北西部） 大雨　洪水　大雪	保護者の判断による	保護者の判断で通学路の安全を確認して登校させる、または自宅待機	○自然災害等不可抗力により登校できないときは、遅刻や欠席扱いにしません ○朝の課外活動は行いません
	◆各注意報（千葉県北西部） 暴風雨 雷 大雨 洪水 大雪 竜巻・突風	原則は通常通り登校	保護者の判断で、時間をずらして登校可	○学校からの連絡は原則行いません ○遅刻や欠席扱いにしません ○朝の課外活動は行いません
	◆不審者等近隣の事件事故 「近隣」の範囲は学区および隣接区域（状況による）	原則は通常通り登校 ７:５０～８:１０の間にまとまって登校	保護者の判断で、時間をずらして登校させるのも可 できれば付き添いをお願いします	○学校からの連絡は原則行いません ○遅刻や欠席扱いにしません ○朝の課外活動は行いません
	◆新型コロナウイルス等の感染症の陽性者・濃厚接触者となった。	感染症感染拡大防止ガイドラインに準ずる	感染症感染拡大防止ガイドラインに準ずる	感染症感染拡大防止ガイドラインに準ずる

２　在校中の対処行動　※**「集団下校」**は職員が引率します　**「一斉下校」**では、引率はしませんが、できるだけ児童がそろって下校します

在校中	◆大規模地震発生時 ※松戸市内において**震度５強以上**	学校待機 引き取りを待つ	**震度５強以上**の地震発生時はできるだけ早く児童の引き取りに学校へ来るようお願いします	○メール連絡の配信遅延や連絡不可の場合があるので連絡がなくてもすぐに引き取りに来てください ○回線確保のため電話連絡はひかえてください ○引き取りまで児童を学校で保護しますが児童の不安を最小にするためにもできるだけ早く引き取りをお願いします
	◆地震等の警戒宣言 ◆その他非常事態 ◆各警報 暴風雨 雷 大雨 洪水 大雪 ◆台風接近 ◆竜巻・突風	状況による判断 授業時間を短縮し 下校時刻を早めることがあります	緊急時にも自宅へ入れるように日頃から対応を 対応が難しいときは学校待機、通常の下校時刻に下校させるか、引き取りをお願いすることがあります	○メールで連絡 給食実施後早い時刻に下校することもあります ○状況に応じて以下の対応ができるよう校長が判断 ①保護者による引き取り ②職員の引率による集団下校 ③時間方面をそろえて全校･学年一斉に下校
	◆各注意報 暴風雨 雷 大雨 洪水 大雪 竜巻・突風	状況を見ながら通常通り下校 **課外活動は中止することがあります**	できるだけ外出をひかえ、対応できるようにご協力ください	○学校からの連絡は原則行いません ○状況に応じて時間と方面をそろえて全校･学年一斉に下校の対応をとることがあります
	◆不審者等近隣の事件事故	状況による判断 まとまって下校	できるだけ外出をひかえ 対応できるようご協力ください	○メールで連絡 給食実施後早い時刻に下校することもあります ○状況に応じて以下の対応ができるよう校長が判断 ①保護者による引き取り ②職員の引率による集団下校 ③時間方面をそろえて全校･学年一斉に下校
	◆新型コロナウイルス等の感染症の陽性者・濃厚接触者となった	感染症感染拡大防止ガイドラインに準ずる	感染症感染拡大防止ガイドラインに準ずる	感染症感染拡大防止ガイドラインに準ずる

３　登下校中の対処行動

児童とどうするかご家庭で決めておいてください。登下校はいつでも決まった通学路を通るようにさせてください。

①自宅に保護者等が不在の時は学校、またはあらかじめ約束のできている近隣の親戚知人宅へ行く

②自宅か学校のどちらか近い方へ行く

③登下校中に雷が鳴ったら木のそばには行かず、近くの建物の中に避難する

④急に周囲が暗くなり、冷たい風が吹いてきたら突風や竜巻の恐れがあるので、近くにあるじょうぶな建物に入って避難する

４　在校時以外に大震災が発生したときの対処行動　　連絡があるまで「自宅等安全な場所で待機」とする。